

東京亀城会報

TOKYO  
KIJO TIMES



伊藤正治郎 (35回) / 「あまみよ鳥海七千余尺!」2020年作 透明水彩

TOKYO KIJO TIMES  
CONTENTS

2	会長・同窓会長ご挨拶/母校報告	14~15	酒東偉人伝第4回 「シャンソン歌手 岸洋子(28回)」
3~5	2019年第54回総会・懇親会報告	16~18	同期会元氣です
6~7	母校支援 酒東生キャリア研修	19	東風ら亀城人!
8~9	2020東京オリンピック酒田市ホストタウン事業	20	Uターン奮闘記 阿部彩人
10~13	我ら幹事年 伊藤正治郎・染谷英雄(35回) 鳥海重年・阿曾芳樹(45回) 木村 洋介(45回) 菅野 等(55回) 大石 裕基(55回) 山科 範泰(65回) 庄司 満(65回) 飯野 玄遊(75回)	21	ホームページ、新っだらしくなぞ〜
		22	東京亀城会会則
		23	令和元年度事業報告、決算・予算案、令和2年度事業案、役員案
		24	総会・懇親会のお知らせ 新卒生いらっしやい!

最上の流れにうるほうりの 学び舎みどりの希望はみちて  
 明るしや 清けしや 我らの園 我らの門  
 あしたに夕べに集う 手を引き助けて円に睦みて  
 愛あり仁ある人とならん

ああ見よ鳥海七千餘尺 虚空に聳ゆる巨人の姿  
 黙示に学びてわれらの健児 六百並んで高きに向ふ



今年卒業生は95回卒です。  
東京へ上京した新卒生。  
学年幹事のお二人を紹介します。

新卒生いらっしやい! 先輩、宜しく!



中央大学 商学部  
商業・貿易学科

土田 瑞季 (つちだ みずき)

この度東京亀城会に入会することができましたことを大変嬉しく思います。3年間私たちを育ててくださった酒田東高校に、皆様と共に精一杯恩返しをしていきたいと考えています。これからどうぞ宜しくお願い致します。



東京農業大学  
地域環境科学部生産環境工学科

小林 尚央 (こばやし なお)

在学中、東京亀城会の皆様には大変お世話になりました。特に東京キャリア研修、課題研究では、先輩の皆様のご協力のおかげで、とても思い出深いものとなりました。今までお世話になった酒田東高校に少しでも恩返しできるように貢献していきたいと思っています。

〈重要なお知らせ〉令和2年度第55回総会の書面開催と懇親会の中止について

新型コロナウイルス感染拡大により、6月27日(土)に予定されていた本年度の総会は書面開催(葉書による議決)とし、懇親会は中止とさせていただきます。同封の「議案への賛否回答書」により、令和2年6月27日(土)必着でご回答ください。議決結果は、  
 当会ホームページ(<http://kijokai.tokyo/>)でお知らせいたします。  
 何卒、ご理解、ご協力のほど宜しくお願いいたします。

来年度の総会・懇親会を盛んに...  
 今年の総会・懇親会の当番幹事は未尾51の年次で35年から75年までの9人で実行委員会を数回開催し、ご参加の皆様方の交流を深め、楽しいひと時を過ごされようという手作り感あふれる催しを工夫してまいりました。  
 特に今年は東京亀城会創立55周年・母校創立100周年を迎える節目の年の総会・懇親会でもありますので心待ちにされていた皆様も多かったのではないかと推察いたします。  
 然しながら新型コロナウイルスの感染拡大による影響が甚大で、未だ収束の先行き透明なことから誠に残念ではございますが、今年の懇親会は中止にせざるを得ない状況になってしまいました。  
 来年、総会・懇親会が開催された際には大勢の皆様にご参集いただき、改めて節目の年をお祝いするなど盛会にしたいものです。今後、コロナ禍が長期にわたることも予想されています。皆様方のご健勝を祈念いたしております。



実行委員長 45回 鳥海 重年

追悼 東京亀城会の運営に、副会長や執行理事、相談役として、長年ご尽力下さった方々です。慎んで感謝と哀悼の意を表します。  
 ○阿部尚記 氏(33回卒) 令和元年6月3日逝去  
 ○野口和雄 氏(33回卒) 令和2年4月23日逝去  
 ○丸藤 晋 氏(46回卒) 令和元年6月13日逝去

母校創立100周年記念  
 本年は、母校創立100周年の年です。記念式典は、酒田市希望ホールで10月17日(土)に開催される予定ですが、東京亀城会でも独自の記念品を贈呈いたします(すでに募金は終了)。亀城同窓会による100周年記念寄付金の募集は、引き続き令和3年3月31日まで行っています。

郷土料理のレシピ本を酒田市が出版!

今年2月、酒田市が郷土料理の食材を使ったメニューのレシピ本を出しました! その名も「酒田ごはん」。鮮やかな写真と共に125種類の料理を掲載。ごま豆腐や孟宗汁、むきそば、庄内風芋煮、寒ダラ汁や、鍋を使った炊飯など連続写真でわかりやすく紹介。桜が満開の日和山公園、大輪の花火、玉簾の滝の水瀑といった季節の風景も誌面を彩ります。東京で故郷の味と景色を堪能できる一冊です。詳しくは「レシピ本 酒田ごはん」で検索を!



東京亀城会会報40号  
 ○発行/2020年6月10日  
 ○発行者/元木 徹  
 ○編集人/梅津 功  
 ○編集長/瀬尾 亜希子  
 ○印刷所/コマツ・コーポレーション  
 ○発行所/東京亀城会  
 東京都中央区銀座1-18-6  
 井門銀座一丁目ビル5階  
 元木徹法律事務所内

40号編集スタッフ  
 ○編集/安藤 茂克(60回)  
 ○広告/白畑 優(60回)  
 ○幹事学年/伊藤正治郎(35回) 鳥海 重年(45回)  
 ○問い合わせ先/瀬尾 亜希子(65回) akiko@mokuren.gr.jp

編集後記  
 今年は東京亀城会55周年記念ということで、会報もカラー 24ページに拡大し準備して参りました。折しも新型コロナウイルス感染拡大の波。4月の理事会は書面開催となり、状況を鑑み総会も書面で、懇親会は中止。会報40号も例年より1か月ほど遅れることになりましたが、発行することができ、ほっとしております。  
 コロナウイルスの影響でご苦労されている方も多いのではと思います。同窓どうし互いに応援し励ましあいながら、ここを乗り越え、来年の総会・懇親会は笑顔で盛大に集いましょう。  
 (瀬尾 亜希子・65回)